

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 日

事業所名 児童療育教室 らふいん

保護者等数(児童数) 4 回収数 4 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	3	1				・法令で定められた基準を満たしておりますが、活動スペースが十分とれるように今後も工夫していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切である	4					・基準を満たし、資格を持った職員配置も行っております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4					・2Fへ上がる際はエレベーターの使用も可能です。 ・トイレがバリアフリーではない為、今後必要性がある場合は検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4					・必要なもの以外は置かず、広い空間を確保できるように工夫しております。アルコールや除菌器などを設置し、使用した教材等はアルコール消毒を行っています。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	4					・保護者の方のニーズや課題を分析して、支援計画書に沿って行きながら個別支援計画書を作成しております。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4					・支援計画書を元に個別支援計画書を作成して、適切な支援ができるよう全職員で話し合い設定をしています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4					・日々支援日誌をつけ、支援計画書に沿った支援が行えるよう心掛けております。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	4					・毎月プログラム内容を変え、子どもたちが楽しみながら活動ができるように工夫しております。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		1	1	2		・コロナ禍ということもあり、外部との交流や活動をする機会を作れません。
運営	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	4					・契約時に説明しておりますが、その後不明な点・気になる点等ございましたら、お気軽にお声掛けください。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	4					・計画書に同意を得てサインをもらっておりますが、説明後、修正してほしい点等ありましたら、同意を得た後でも修正可能です。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアメント・トレーニングiv等)が行われている	1	1		2		・実施していませんが、対応方法などお困りごとがあればいつでも支援できる体制を取っていきたいと思います。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	4				・細かな情報までやり取りができるて安心である。	・子どもたちの1日の様子や最近気になる様子等を、送迎時やライン等で申し送りを行い、子供たちの様子について共有しております。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	4				・ほぼリアルタイムで相談ができる有難い。	・モニタリングの際に経過やアドバイス等を行っていますが、必要に応じて対応していきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている		3	1		・コロナ禍なので今は難しいかも。 ・コロナが落ち着いたら保護者同士で交流をやっていきたい。	・コロナ禍ということもあり、保護者同士の交流の場を作ることが難しい現状です。状況を考慮し、検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	3			1		・お子様・保護者の方からの相談や申し入れについて、迅速に対応できるように心がけております。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	4				・伝えにくい(本人の前など)時にはlineなどで連絡したりTELしたり、とても有難い。	・日々ひとりひとりの子供たちへの声掛け・遊びを通してコミュニケーションを図っております。子どもたちの状況を見ながら個室での対応を行い、日々の活動での様子等送迎時の申し送りやラインでの伝達を行い保護者の方とお子様の様子を通して意思の疎通ができるよう心がけております。伝達に関して、お子様に配慮する際などはLineなどを使用し伝達しております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている		3	1			・ホームページで発信していますので閲覧して頂けたらと思います。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	4					・全職員に勧告し、個人情報は鍵付き書庫に保管しております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	4					・マニュアルについては、周知していきます。 ・訓練の様子などホームページにアップしていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	2			2		・訓練は年2回実施していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	4				・家よりも楽しい。	・子供たちが苦手なことでも楽しい気持ちでチャレンジできるようにプログラムを進め、これからも自己肯定感を高めていけるような支援を心がけてまいります。
	23	事業所の支援に満足している	4				・とても満足している。有難い。	・プログラムの仕組み上、現在土曜日のみの受け入れしか行えませんが、十分な支援ができるよう取り組んでいきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。